

## 変化を楽しみ、さらにロータリーの価値を高めよう！

6月の月間

ロータリー親睦活動月間

## 本日の例会プログラム 第2237回例会令和7年6月9日

- ・年度末報告
  - ロータリー情報委員会 長澤好太郎委員長
  - 会報委員会 井野元孝洋委員長
  - 広報・雑誌・IT 中武照利委員長
  - S A A 安藤茂洋 S A A
  - 職業奉仕委員会 日高安隆委員長
  - 社会奉仕委員会 田中靖彦委員長
  - 青少年奉仕委員会 黒田福太郎委員長

## 会長挨拶

大迫雅浩会長



皆さん、こんにちは。

いよいよ私の任期も今月までとなりました。今月で59歳になりますが、決して若手ではない気もしますが、大迫パストガバナーが70代の頃にいらっしゃった90代の阿南さんから「これからはあなた達若手の時代…」と言われたという笑い話を聞いたことがあったので、まだまだ若手として頑張っていきたいと思います(笑)。

週末は、九州エリアをターゲットにした印刷業界の展示会と、それに合わせて九州各県の印刷工業組合の理事役員が集まる会議があり福岡に行って参りました。約80名の参加でしたが、中央からも4名おいでになり、私は理事長代行として11時半からの参加し、その後13時～17時半まで、みっちり5時間の会議でした。内容的には、官公需対策、経営マーケティング、教育研修、厚生制度などなどの内容で分科会もあり、かなり勉強になりました。

我々業界は行政の仕事も多いのですが、各地の業界や行政の実態や、活動や成果を聞けるのはなかなかありませんので、大変有意義な時間となりました。

どの業界も多いのではないかと思いますが、印刷業界の会長など主幹役員を司るのはやはり東京を核とした中央の方々が多い状況です。しかも不思議なことに、大手の印刷会社ではなく中小企業以下、中には十数名の会社の方もいらっしゃいました。また近年では、製造業にもかかわらず印刷設備を持っていない会社の方であったり、後工程の加工会社の方が会長をされたりする時もありました。会長の任命については

## 出席委員会報告

島田博良委員長

## ●出席状況

## 日 状 況

会員数	(57)58名
本日出席者数	36名
本日欠席者数	22名
出席率	63.16%

## 前々回修正出席状況

マークアップ数	2名
修正出席率	65.52%
マークアップされた方(敬称略)	堀内祐治、吉野恒男

ニコニコ BOX	0件 累計 94,000円	0円
----------	------------------	----

募金箱	5,724円 累計 199,546円
-----	-----------------------

最初は、重鎮の皆さまからの苦言や心配する声も上がっておりましたが、一貫して言えるのは、全国の会長をされた方は、その強いリーダーシップもとより、誰よりも自社や業界に対しての危機感と、今後の未来であるべき姿、ビジョンを持っている方ばかりでした。自社をその「一部」として、組合を、業界を活性化することで、組織や組合を強くし、そして活用するスタンスの方が多かった気がします。

印刷工業組合は今年70周年を迎えます。年々縮小する市場と比例するように、ピーク時は12,000社あった組合がいまや4000社を下るところまでけています。10年数年ほど前から、会長をはじめ、役員も若返りし、政治連盟や経産省などへのパイプ創りも積極的に行っており、くしくも当時、「それはあまりにも先を行きすぎだろう！」と思われていた提言が、コロナの影響もあり加速し、デジタル化促進は無論、AIや自動化の時代となり、いまや製造業から地域と共に様々な地域課題と一緒に解決する立ち位置を目指すように進化してきております。

当社もデジタル化は宮崎の中でも早い方でしたが、現在はデジタルやAIへの取組はもちろんですが、近年ではBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)などにも力を入れており、いわゆるお客様に成り代わり、事務局機能を一括で受ける仕事で、登録や販売の告知や促進、封入封緘発送、コールセンター運営などの実績を積んでいるところです。実はこの手の業務は随所に色々と印刷物も発生し、製造と運営する事

務局が一体になっていることで相乗効果も生まれますし、効率もよく、丁寧な仕事としてご提供が可能なのです。そして、この手の仕事は今後もすぐには無くならない！と考えています。

最初の一歩を踏み出すのは大変ですし、「過去の同等実績」があるかどうか次第でプロポーザル（企画コンペ）では評価点が一割変わることもあります。

周りからはいつまでも現場を離れないでいると下が育たないなど言われたこともありましたが、経営者である今の私の役割は、即断即決できる私が、まずは仕事を創造し、現場と一緒に動くことで、初めての仕事にチャレンジし、実績を創ることで、できなかった、やったことがなかった仕事の扉を開く事だと考えています。

ロータリーはそんな私の鏡のようです。誰かがやるだろう、誰かが考えるだろうではなく、自分がどうできるか。特にロータリーの会長をさせていただいて、そのような事も学ばせていただきました。職業奉仕を主とするロータリークラブ。物理的には身体はひとしかありませんので、健康には充分気をつけながら、仕事も、色々な経営者団体の活動も、ロータリーも、やる以上はすべて自分のプラスとなるように頑張って参りたいと思います。

さあ今日は、新しい週のはじまりです！  
上機嫌で!!楽しく1週間を過ごしましょう!!!

## 親睦委員会

笹栗 康委員長



夜間例会（年度末懇親会）については、来週9日が出欠確認の最終日です。バスの手配などもありますので、早めのご連絡をお願い致します。

## ●結婚月

野田一孝会員、大迫雅浩会員、島田博良会員  
田口幸登会員、池田靖洋会員、鎌田貴大会員



## ●誕生日

大田寛子会員、大迫雅浩会員、笹栗 康会員  
渡邊友樹会員



## 社会奉仕委員会

田中靖彦委員長



2024～2025年度 宮崎県中部グループ  
「ロータリー奉仕デー」海岸美化プロジェクト

來たる6月8日(日)、宮崎県中部グループ  
「ロータリー奉仕デー」を開催致します。

参加いただく方に直接担当作業依頼いたしますのでよろしくお願ひします。

※雨天中止のご案内は金曜日

午前中にご連絡いたします。

●日 時：令和7年6月8日(日) 10:00～12:00

※雨天中止

●場 所：宮崎市青島（青島神社の北側海岸近辺）

## 年度末報告

## 会 計

田中 寛会計



皆様こんにちは。私は、当ロータリークラブの2024～2025年度の会計を担当させていただきました。会計につきましては、当クラブ細則第4条第5節に、会計の任務として、「すべての資金を管理保管し、毎年1回およびその他理事会の要求あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会計の任務とする。その職を去るに当たっては、会計はその保管するすべての資金、会計帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者または会長に引き継がなければならない」と規定されており、会計担当者は、所属クラブの資金を含むあらゆるクラブ財産を適正に保管する重要な職責がある旨規定されています。

そこで、2024～2025年度の会計処理につきましては、当クラブ細則の上記規定内容に従って、適正に処理を致しましたのでご報告致します。

次に、今後の参考のため、ロータリークラブにおける会計の位置付けについて調べましたのでご報告致します。会計の位置づけにつきましては、ロータリークラブの用語及び活動内容や役職等について分かりやすく説明した文献である「わかりやすいロータリー」で調べてみたところ、理事会に関連したところに会計についての説明があり、「理事会は審議機関であり、理事会のメンバーである会長、直前会長、会長エレクト、副会長、理事および、職権理事（職務上理事とみなされるものであり実際は理事ではない）としての幹事、会計で構成される。幹事、会計、SAAが議決に参加すべきか否かについては賛否両論があるが、いずれに決定した場合でも、細則に明記しておく必要があろう。クラブ運営を円滑に行うためには、事案を審議決定する審議機関（理事会）と、決定した事案を実行する執行機関（役員）とを明確に分離しておく必要がある」と記載されています。

従いまして、当クラブでは、クラブ細則に、会計は議決に参加しないことを明記しておいたほうが良いのではないかと思われます。また、当クラブの細則に、「会計監査」（第12条第4節）という規定はありますが、役員としての「監査」の規定がないので、「監査」の規定を設ける必要があると思われますので、上記に併せてご報告いたします。

どうぞよろしくお願ひ致します。

## 出席委員会

島田博良委員長



出席委員会委員長の島田です。副委員長は日野委員会でしたが退会されてしまいました。

委員会メンバーは宮崎銀行の渡邊会員になります。

事業予定は、毎例会での出席率の発表続けました。次にメイクアップの告知は例会欠席者にメイクアップ方法やサインのみの日程案内を個別にFAXで行いました。これについては近頃の若いメンバーが良く使っているLINEに切り替えて行うのが良いのではないかと考えます。

また、他クラブへの集団メイクアップは1度

だけ開催することが出来ました。新入会員3名と共に宮崎西RCの通常例会に参加しました。南クラブ以外の例会に参加することで参考になったと思います。

出席率の向上は地道な活動をするしかないの、次年度平賀出席委員長に申し送りしておきます。

一年間ありがとうございました。

## 親睦委員会

笹栗 康委員長



今年度親睦委員長をさせて頂いた笹栗です。親睦委員会の方針は会員同士の交流を深めるとともに入会が浅い会員が参加しやすい親睦活動を企画運営を行うこととしていました。しかし、親睦委員会も3年未満の会員だけで参加していたのは半分となかなか難しかったです。夜間例会、ゴルフの企画を行いましたが、観桜会は50周年行事のために中止とさせていただきました。年度末懇親会はその分の予算も使って豪華にしていきたいと思います。ありがとうございました。

## 会員増強・分類選考委員会

平賀義浩委員長



皆様こんにちは。

今年度、会員増強・分類選考委員会の委員長をさせていただきました、平賀義浩でございます。

一年間、お世話になりました。

事業計画として、純増5名を目標とし、女性会員の獲得に向けた情報収集を行うことを計画しておりました。

新入会員は、前年度の池田委員長をはじめとする委員会の皆様のおかげで、年度当初早々に内田さん、新さんに入会いただき、その後、佐藤さん、岩切さんに入会いただきました。順調に進んでいたので、

年内に会員60名、周年事業までに目標を達成できるかもと思っていたんですが、安心しすぎて、私の動きが鈍くなり、現在に至りました。

残念ながら、今年度、松下さん、日野さん、鎌田さんが、退会され、純増1名という結果になりました。

女性会員の獲得に向けた情報収集は、手つかずの状態で、非常に反省しております。

会員拡大は、委員会だけ達成するのは、難しい目標ですので、次年度も、どうか、皆様方のご協力をよろしくお願ひ致します。

会員増強・分類選考委員会の年度末報告は以上になります。

一年間、ありがとうございました。

## ロータリー情報

### 大迫三郎副委員長



宮崎南ロータリークラブは昭和50年3月24日に創立され、ご承知のように50周年を迎えた。

創立当時の初代会長から3代の会長について50年前の思い出を話してみたい。

初代会長は日高眞太郎さんで、当時宮崎交通の副社長で宮崎西クラブから創立特別代表として南RCへ移籍され、そのまま初代会長になられた。創立に関わる全ての準備進行を指揮し、行動された。

会長のメッセージで覚えているものは

- ①ユニークなクラブにしよう
- ②楽しいクラブにしよう
- ③条文は資料に頼れ
- ④ロータリーを体で身につけよう

二代目年澄 清会長

会長卓話は一貫して「農耕民族と狩猟民族に

ついて」を年間を通じて連続話をされた。但し、週報の卓話原稿は一話毎に内容のポイントだけを要約され、解り易い文章で綺麗に20行にまとめて渡されていた。「アングロサクソン・ゲルマン民族」等の内容にも関連し見事なレポートだったと思う。日南出身27歳で入行。飫肥支店長を振り出しに、34歳で谷頭支店長、東京支店長、大淀支店長等を経て監査役を務められた。

豪放であり緻密な行動力、威厳とフレンドリーを持ち合わせて居られた。(奥様が早世され東京支店長時代に再婚のエピソード。宮崎春秋誌)

### 三代目会長黒木静也会長

宮崎交通の副社長兼宮崎空港ビル社長。日南営業所長等を経て、本社総務課長、部長を歴任後、商工会議所副会頭。戦時中の航空隊員。当時長友市長の奥様の兄。

- ①卓話は往時の時事問題への解説、提案など
- ②お酒は呑まれなかつたが、三昧音曲を嗜まれ、風雅で義理人情に厚かつたが、仕事面に関しては大変厳しい人だった。

大迫が読売新聞に当選した「ヘルシーピースアイランド計画」について「平和と云うを軽々と使うべきでない。平和とは重いものだ。」と諭され、「ヘルシーユートピア計画」を題名変更した。戦争体験も第一線を知り得る人の深い思索を感じた。往時は再軍備、反戦平和運動など極左が掲げる「平和」への箴言であったと思う。宮崎空港ビル新改築もされた。

## 宮崎南ロータリークラブ

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3秀豊ビル4階  
TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-9170  
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場宮崎観光ホテル(毎週月曜日12:30~13:30開催)  
〒880-8512宮崎市松山1-1-1  
TEL.0985-27-1212